

秩父宮賜杯 第53回実業団・学生対抗陸上競技大会
要項

- 1 . 主 催 日本実業団陸上競技連合、日本学生陸上競技連合
- 2 . 後 援 文部科学省、厚生労働省、日本陸上競技連盟、神奈川県
神奈川県教育委員会、平塚市、平塚市教育委員会
- 3 . 運営協力 神奈川陸上競技協会、東日本実業団陸上競技連盟、関東学生陸上競技連盟
- 4 . 協 賛 ミズノ株式会社
- 5 . 期 日 2013年10月19日（土）
開会式 10：00 競技開始 10：30 閉会式 14：20
- 6 . 会 場 Shonan BMW スタジアム 平塚 〒254-0074 平塚市大原 1-1 TEL：0463-33-4455
- 7 . 競技種目 男子10種目
100m、400m、800m、110mH、400mH、100m+200m+300m+400mR、
走高跳、三段跳、砲丸投、ハンマー投
女子9種目
100m、400m、800m、100mH、400mH、100m+200m+300m+400mR、
走幅跳、円盤投、やり投
- 8 . 参加基準 1チーム1種目3名、リレーは6名連記とする。
- 9 . 選手団編成 両チームとも監督1名、コーチ2名、マネージャー1名、男子競技者33名、女子競技者30名の合計67名で編成する。
10. ナンバーカード 実業団男子 1～33 女子 1～30 学生男子 101～133 女子 101～130
11. 代表者会議 10月19日（土）9時00分
12. 得点・表彰 個人種目の得点は1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とする。
リレーは1位6点、2位3点とする。表彰は総合並びに男女各優勝チームと個人において優秀な成績を収めた競技者に下記の賞を授与する。個人種目の表彰は第3位までとし、入賞金品を与える。また、日本記録、学生記録、大会新記録を樹立した者には別の副賞を与える。
【団体】 【個人】
総合優勝チーム：秩父宮賜杯 最優秀選手賞(男子)：実業団連合会長杯
総合優勝チーム：内閣総理大臣杯(予定) 最優秀選手賞(女子)：学生連合会長杯
男子優勝チーム：文部科学大臣杯(予定) 敢闘賞(男女)：平塚市長杯
女子優勝チーム：厚生労働大臣杯 最優秀新人賞(男女)：河野一郎杯
13. 宿泊・旅費 (1)宿泊は原則として10月18日（金）1泊の希望者を本部負担とする。
(2)旅費は、以下のとおりとする。
100km未満…普通運賃
500km未満…特別急行料金（新幹線含む）と普通運賃
500km以上…特別急行料金（新幹線含む）と普通運賃及び航空運賃
ただし、学生は、学割料金とする。

14. その他

- (1) 出場競技者には、チームユニフォームを支給する。
- (2) 両連合承認の競技者については、オープン参加することができる。
- (3) ドーピングコントロールテストは日本アンチドーピング機構および日本陸上競技連盟の規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けなければならない。
 - ① 国際陸上競技連盟ドーピング防止規程に基づいて行う。
 - ② 国際基準（禁止表）で定められている禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療目的使用に係る除外措置（TUE）”申請を事前に行わなければならない。
 - ③ 詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のHP (<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構HP (<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。
- (4) 当日競技会に出場しなかった者は、旅費・宿泊等は自己負担とする。

（不慮の事故等の場合を除く）
- (5) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は負わない。

原則として学生、実業団ともに保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- (6) 参加者は、健康保険証（コピー可）を持参のこと。
- (7) 前日の練習は、10:00～17:00 とする。（ただし投てきを除く）